

船舶事故等調査報告書

平成21年10月1日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第203号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年4月2日 06時50分ごろ	
発生場所	兵庫県赤穂港	
事故等調査の経過	平成21年7月7日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 貨物船 第五^{まつ}松丸、499トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 135144、さおり海運有限会社</p>	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船底に擦過傷	
事故等の経過	本船は、船長ほか4人が乗り組み、水彩スラブ約1,500トンを積載し、船首約3.2m、船尾約5.0mの喫水で、赤穂港に到着して着岸作業中、平成21年4月2日06時50分ごろ、船底が接触した。	
気象・海象	<p>気象：平穏</p> <p>海象：平穏、潮汐 下げ潮の中央期</p>	
分析	乗組員等の関与	あり
	船体・機関等の関与	なし
	気象・海象の関与	なし
	判明した事項の解析	本船は、着岸作業中に岸壁付近の水深に対する確認を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が赤穂港に着岸作業中、岸壁付近の水深に対する確認を適切に行わなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	